



Dell Latitude 12 Rugged Extreme – 7214


スタートガイド



メモ、注意、警告

 **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: 情報およびリソースの参照.....	5
章 2: システムの概要.....	6
章 3: クイックセットアップ.....	8
章 4: コンポーネントの取り外しと取り付け.....	10
プレスラッチドアを開く.....	10
プレスラッチドアを閉じる.....	10
バッテリーの取り外し.....	10
バッテリーの取り付け.....	11
ハードドライブの取り外し.....	11
ハードドライブの取り付け.....	11
章 5: コンピュータ内部の作業.....	13
バックライト付きキーボードの使い方.....	13
キーボードのバックライトのオン/オフの切り替え、または輝度調整.....	13
キーボードのバックライトの色を変更する.....	13
セットアップユーティリティ (BIOS) でのバックライト付きキーボードのカスタマイズ.....	14
ファンクション <Fn> キーロック機能.....	14
ファンクション (Fn) ロックの有効化.....	15
ステルスモードのオン/オフ.....	15
セットアップユーティリティ (BIOS) でステルスモードを無効にする.....	15
ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化.....	16
ノートブックとタブレットモード間の変換.....	16
章 6: クイックディスコネクタ (QD) コネクタ.....	18
QD コネクタの取り付け.....	18
QD コネクタの取り外し.....	18
章 7: 技術仕様.....	19
システム情報の仕様.....	19
プロセッサの仕様.....	19
メモリの仕様.....	20
オーディオの仕様.....	20
ビデオの仕様.....	20
通信の仕様.....	20
ポートおよびコネクタの仕様.....	21
ディスプレイの仕様.....	21
キーボードの仕様.....	21
タッチパッドの仕様.....	22
バッテリーの仕様.....	22
アダプタの仕様.....	22
外形寸法の仕様.....	23

環境仕様.....	23
章 8: デルへのお問い合わせ.....	24
章 9: NOM 情報 (メキシコのみ).....	25
章 10: 台湾 RoHS.....	26

情報およびリソースの参照

以下の項目の詳細については、お使いのコンピュータに同梱の安全と規制に関するドキュメント、および規制の順守について説明しているウェブサイト (Dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

- ・ 安全に関するベストプラクティス
- ・ 規制認可
- ・ 快適な使い方

また、以下の項目については、Dell.com を参照してください。

- ・ 保証
- ・ 契約条件 (米国のみ)
- ・ エンドユーザーライセンス契約

製品の追加情報は Dell.com/support/manuals で入手できます。

システムの概要

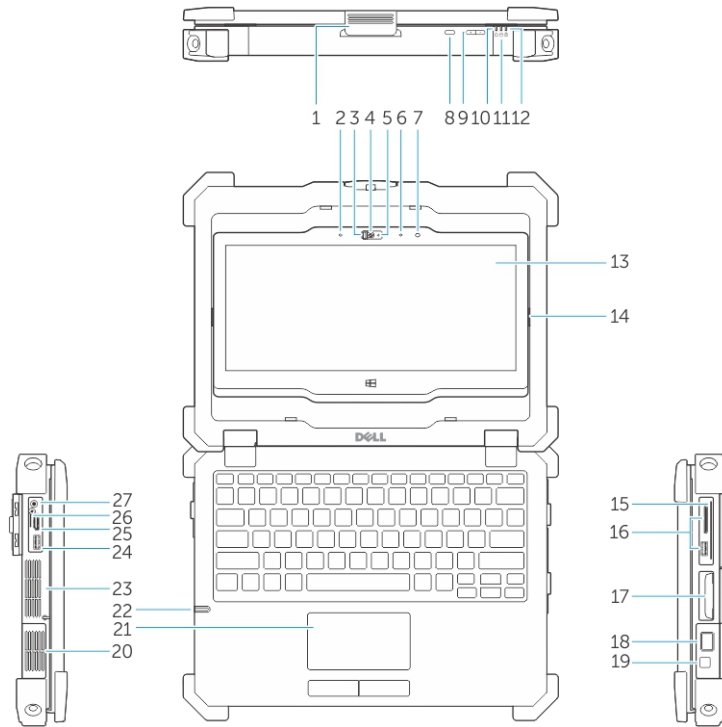
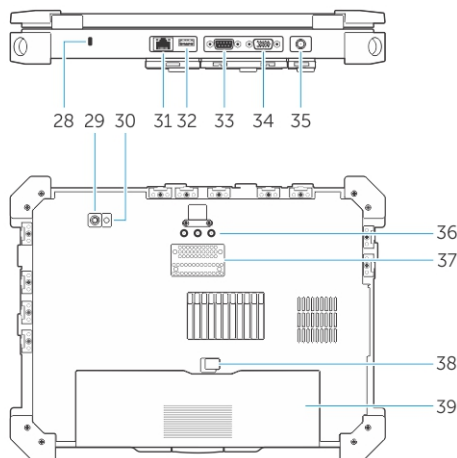


図 1. システムの概要



- | | |
|-------------------------------|---|
| 1. ディスプレイラッチ | 2. マイク |
| 3. カメラシャッター (オプション) | 4. カメラ (オプション) |
| 5. カメラステータスライト (オプション) | 6. マイク |
| 7. 環境照明センサー | 8. 画面回転ボタン |
| 9. ボリュームボタン | 10. 電源ステータスライト |
| 11. ハードドライブ動作ライト | 12. バッテリーステータスライト |
| 13. 回転式屋外対応のディスプレイ / タッチスクリーン | 14. フリップヒンジ |
| 15. セキュアカードリーダー | 16. USB 3.0 ポートおよびメモリカードリーダー / PC カードリーダー / Express カードリーダー (オプション) |

- 17. ハードディスク
- 19. 電源ボタン
- 21. タッチパッド
- 23. シールドサーマルチャンバ
- 25. HDMI ポート
- 27. オーディオコネクタ
- 29. 背面カメラ
- 31. ネットワークポート
- 33. シリアルポート
- 35. 電源コネクタ
- 37. ドッキングデバイスコネクタ
- 39. バッテリー
- 18. 指紋認証リーダー
- 20. シールドサーマルチャンバ
- 22. スタイラス
- 24. USB 3.0 コネクタ (PowerShare 付属)
- 26. SIM カードリーダー
- 28. セキュリティケーブルスロット
- 30. カメラフラッシュ
- 32. USB 2.0 ポート
- 34. VGA ポート
- 36. 無線周波パススルーコネクタ
- 38. バッテリーラッチ

△ 注意: 爆発の危険 — 外部接続 (電源アダプタポート、HDMI ポート、USB ポート、RJ45 ポート、シリアルポート、オーディオポート、スマートカードリーダースロット、SD カードリーダースロット、Express カードリーダースロット、PC カードリーダースロット、SIM カードスロット) を危険な場所で使用しないでください。

① メモ: 通気孔を塞いだり、物押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。 コンピュータの稼働中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境に Dell コンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

クイックセットアップ

前提条件

- ① **メモ:** 本セクション記載の操作を開始する前に、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他のベストプラクティスについては、[Dell.com/regulatory_compliance](https://www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。
- ① **メモ:** AC アダプターは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。
- △ **注意:** AC アダプターケーブルをコンピューターから外す際には、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクターを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ注意深く引き抜いてください。AC アダプターケーブルをまとめる場合は、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプターのコネクターの角度に合わせてください。
- ① **メモ:** ご注文いただいているデバイスには付属していない場合があります。

手順

1. AC アダプターをコンピューターの AC アダプターポートに接続し、次に電源コンセントに差し込みます。

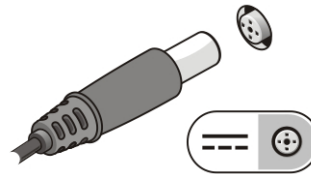


図 2. AC アダプター

2. ネットワークケーブルを接続します（オプション）。

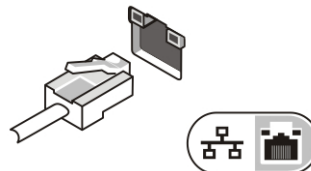


図 3. ネットワークコネクタ

3. マウスやキーボードなどの USB デバイスを接続します（オプション）。

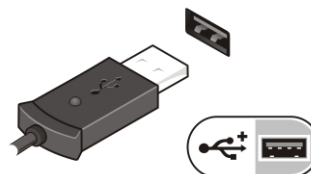


図 4. USB コネクタ

4. コンピューターの電源を入れるには、コンピューターのディスプレイを開き電源ボタンを押します。



図 5. 電源ボタン

次の手順

- ① **メモ:** カードを取り付けたりコンピュータをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低 1 回はコンピュータの電源を入れて、シャットダウンする操作を行ってください。

コンポーネントの取り外しと取り付け

このセクションには、お使いのコンピュータからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

トピック：

- ・ プレスラッチドアを開く
- ・ プレスラッチドアを閉じる
- ・ バッテリーの取り外し
- ・ バッテリーの取り付け
- ・ ハードドライブの取り外し
- ・ ハードドライブの取り付け

プレスラッチドアを開く

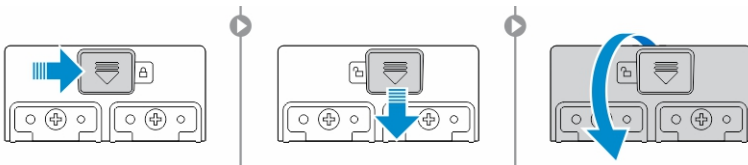
このタスクについて

コンピュータには 6 つまたは 3 つまたは のプレスラッチドアがあります。

- ・ コンピュータの背面に 3 つまたは
- ・ コンピュータの右側に 2 つ
- ・ コンピュータの左側に 1 つまたは

手順

1. アンロックアイコンが見えるまで、ラッチをスライドさせます。
2. ラッチを押して、プレスラッチドアを下方方向に開きます。



プレスラッチドアを閉じる

手順

1. ラッチドアをコンピュータの方向に押しつけて閉めなおします。
2. ラッチドアをロックするには、ロックアイコンが見えるまでラッチをスライドさせます。

バッテリーの取り外し

このタスクについて

警告: 準拠ではないバッテリーを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。必ず Dell が販売している専用のものをお使いください。バッテリーは Dell のコンピュータで動作するように設計されています。別のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

警告: バッテリーを取り外す、または取り付けの前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を切ります。

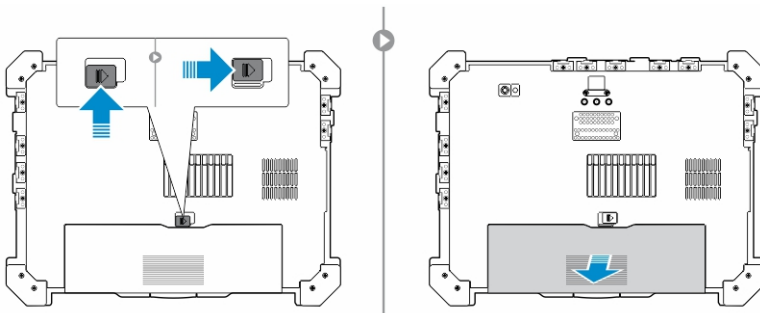
2. ACアダプタを電源コンセントとコンピュータから外します。
3. モデムを壁のコネクタとコンピュータから外します。
4. 他のすべての外付けケーブルをコンピュータから外します。

警告: 危険な場所での発火を防ぐため、バッテリーは必ず危険性のないことが分かっている場所で取り外し、交換、または充電を行ってください。

メモ: バッテリーをオプションで取り付けしたアクセサリのハンドルに取り付けたり、取り外したりできません。ハンドルは最初に取り外す必要があります(ある場合)。

手順

1. バッテリーのリリースラッチを上を押してロックを解除します。
2. ラッチを右へスライドさせて、バッテリーを外します。
3. バッテリーをコンピュータから取り外します。



バッテリーの取り付け

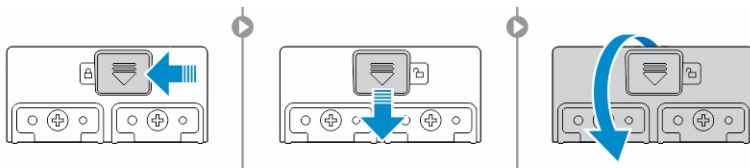
手順

1. バッテリーをスライドさせてスロットに差し込みます。
2. バッテリーラッチを下に押ししてロックします。

ハードドライブの取り外し

手順

1. ラッチボタンを左に押しして、ハードドライブのラッチドアを開きます(ロックされている場合)。
2. ラッチを下に押しして、ハードドライブのラッチドアを開きます。




3. プルタブを使ってハードドライブを外側に引き、コンピュータから取り外します。



ハードドライブの取り付け

手順

1. ハードドライブをカチッと所定の位置に収まるまで、ハードドライブスロットに差し込みます。

 **メモ:** ハードドライブラッチドアを閉じる前に、ハードドライブのプルタブをドアから離します。

2. ハードドライブラッチドアを閉じます。
3. ロックアイコンが見えるまでラッチをスライドさせます。

コンピュータ内部の作業

本セクションには、バックライト付きキーボード、ステルスモード、ファンクションキー、コンピュータのノートブックおよびタブレットモードへの変換（該当する場合）に関する情報が記載されています。

トピック：

- ・ バックライト付きキーボードの使い方
- ・ ファンクション <Fn> キーロック機能
- ・ ステルスモードのオン/オフ
- ・ セットアップユーティリティ（BIOS）でステルスモードを無効にする
- ・ ワイヤレス（WiFi）機能の有効化と無効化
- ・ ノートブックとタブレットモード間の変換

バックライト付きキーボードの使い方

Latitude Rugged シリーズには、カスタマイズが可能なバックライト付きキーボードが標準装備されています。次の色が利用可能です：

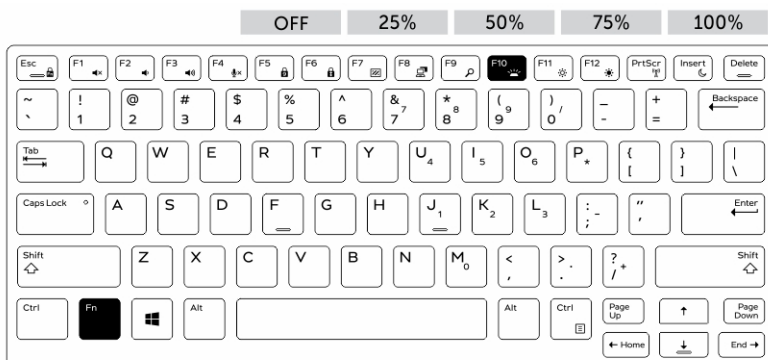
1. 白色
2. 赤色
3. 緑色
4. 青色

また、セットアップユーティリティ（BIOS）で2色のカスタムカラーを追加してシステムを設定できます。

キーボードのバックライトのオン/オフの切り替え、または輝度調整

バックライトのオン/オフを切り替える、またはバックライトの輝度設定を調整するには、次の手順を実行します。

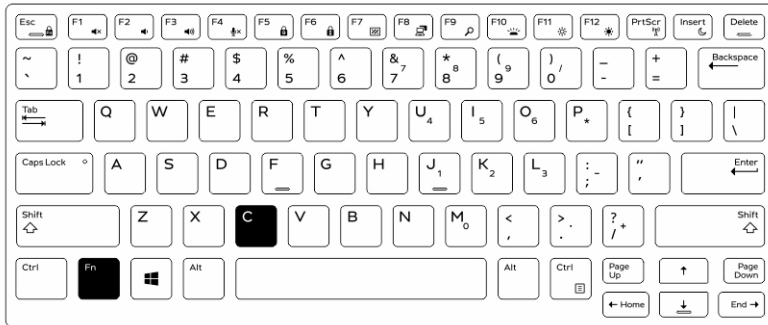
1. キーボードのバックライトのスイッチを初期化するには、<Fn> + <F10> を押します（ファンクションキーの Fn ロックが有効の場合、Fn キーは必要ありません）。
2. 最初に上記のキーの組み合わせを使用すると、一番低い設定でバックライトがオンになります。
3. キーの組み合わせを繰り返し押し、輝度の設定を 25%、50%、75%、100% で切り替えます。
4. キー組み合わせを繰り返し押し、輝度を調整するか、またはキーボードのバックライトを切ります。



キーボードのバックライトの色を変更する

キーボードのバックライトの色を変更するには、次の手順を実行します。

1. <Fn>+<C> キーを押して、使用可能なバックライトの色を順に表示します。
2. 白、赤、緑、青は、デフォルトでアクティブになっています。最大で2色まで、セットアップユーティリティ (BIOS) のサイクルに追加できます。



セットアップユーティリティ (BIOS) でのバックライト付きキーボードのカスタマイズ

- 手順
1. コンピュータの電源を切ります。
 2. コンピュータの電源を入れ、Dell ロゴが表示されて <F2> キーを繰り返し押すと、セットアップユーティリティメニューが表示されます。
 3. システム設定メニューの下から、**RGB キーボードバックライト** を選択します。
標準色 (白、赤、緑、青) を有効 / 無効に切り替えることができます。
 4. 画面の右側にある入力ボックスを使って、カスタム RGB 値を設定します。
 5. **変更の適用** をクリックし、**終了** をクリックしてセットアップユーティリティを閉じます。

ファンクション <Fn> キーロック機能

- ① **メモ:** キーボードには、ファンクションキー <Fn> ロック機能があります。ロック機能を有効にすると、キーの上列の二次機能がデフォルトになり、<Fn> キーを使用する必要がなくなります。

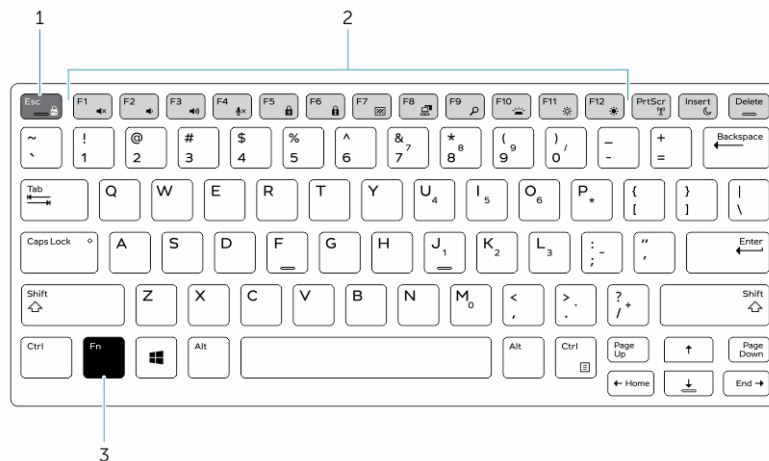


図 6. <Fn> キーの付記

1. <Fn> ロックキー
2. 影響を受ける <Fn> キー
3. <Fn> キー

- メモ:** <Fn> ロックは上記のキーのみ (F1 ~ F12) にのみ影響します。ロックが有効の間は、二次機能は <Fn> キーを押す必要がありません。

ファンクション (Fn) ロックの有効化

手順

1. <Fn>+<Esc> キーを押します。

メモ: 上列にある他の二次機能キーは影響を受けず、<Fn> キーを使用する必要はありません。

2. <Fn>+<Esc> キーをもう一度押すと、ファンクションロック機能は無効になります。ファンクションキーは、デフォルトの動作に戻ります。

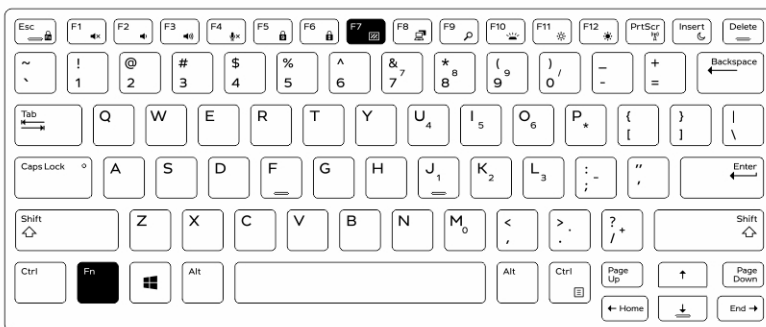
ステルスモードのオン/オフ

手順

1. <Fn>+<F7> キーを組み合わせると (<Fn> ロックが有効になっている場合は <Fn> キーは不要) 押すと、ステルスモードがオンになります。

メモ: ステルスモードは <F7> キーの二次機能です。ステルスモードを有効にするために <Fn> キーをと合わせて使用しない場合は、コンピュータの他の機能を実行するために使用できます。

2. すべてのライトとサウンドがオフになっています。
3. <Fn>+<F7> キーをもう一度合わせて押すと、ステルスモードがオフになります。



セットアップユーティリティ (BIOS) でステルスモードを無効にする

手順

1. コンピュータの電源を切ります。
2. コンピュータの電源を入れ、Dell ロゴの画面で、<F2> キーを繰り返しタップすると、セットアップユーティリティメニューが表示されます。
3. 展開して、システム設定メニューを開きます。
4. ステルスモード制御を選択します。

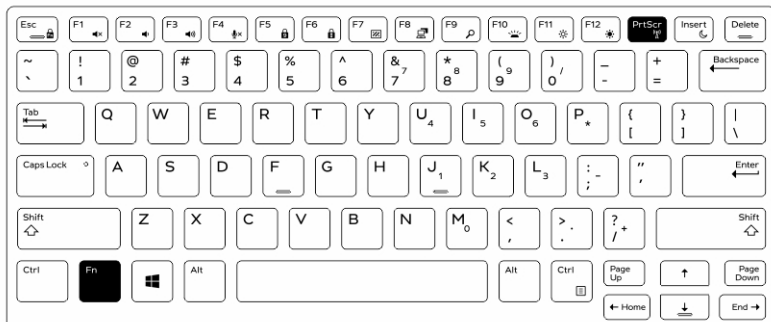
メモ: ステルスモードはデフォルトで有効になっています。

5. ステルスモードを無効にするには、ステルスモードを有効にするオプションのチェックを外します。
6. 変更の適用をクリックし、終了をクリックします。

ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化

手順

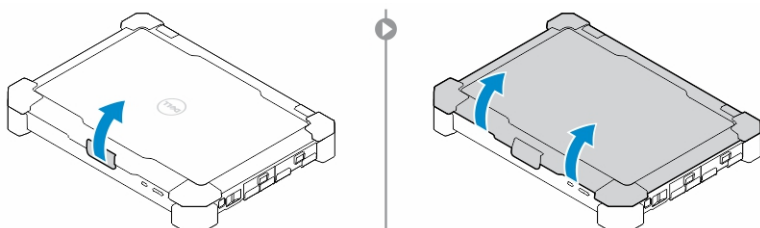
1. ワイヤレスネットワークを有効にするには、<Fn>+<PrtScr> を押します。
2. <Fn>+<PrtScr> をもう一度押すと、ワイヤレスネットワークが無効になります。



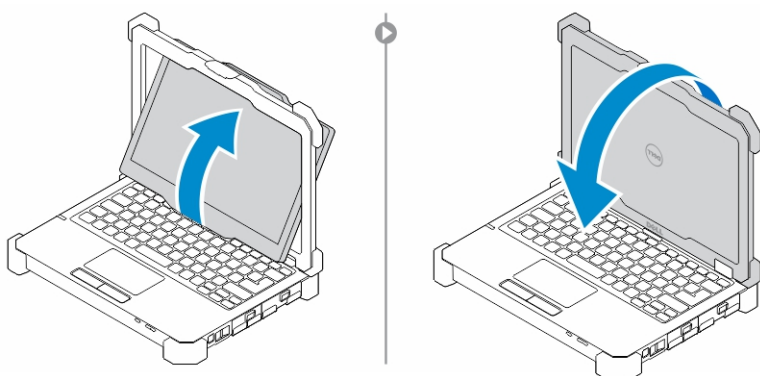
ノートブックとタブレットモード間の変換

手順

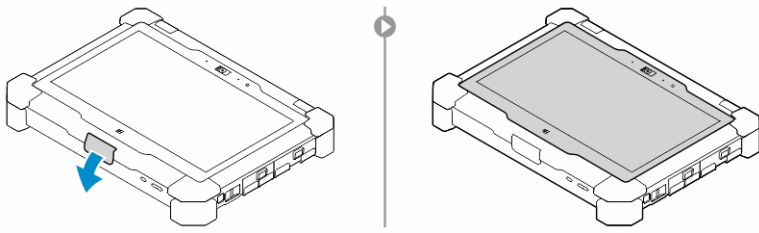
1. ディスプレイラッチを押して、コンピュータのドッキングを解除します。
2. ディスプレイカバーを上げて開きます。



3. タブレットモードに変更するには、次の手順を実行します。
 - a. ディスプレイパネルをゆっくりと指示方向に押して、ディスプレイフレームからディスプレイを飛び出させます。
 - b. 所定の位置にカチッと戻るまで、ディスプレイを180°回転させます。



4. ディスプレイカバーを閉じます。



- これでコンピュータがタブレットモード使用に変換されました。コンピュータをノートブックモードに戻すには、手順を繰り返して、ディスプレイを反対方向に反転させます。

クイックディスクコネクタ (QD) コネクタ

Latitude Rugged の完全な製品には角に QD (クイックディスクコネクタ) コネクタ用のレセプタクルが付いています。これより、シヨルダーストラップなどのオプションのアクセサリの取り付けが可能です。

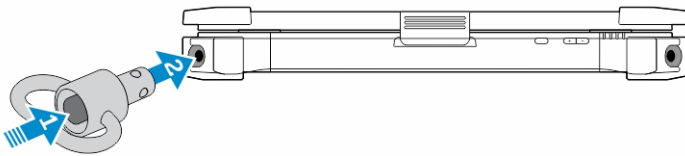
トピック：

- ・ QD コネクタの取り付け
- ・ QD コネクタの取り外し

QD コネクタの取り付け

手順

1. QD コネクタをコンピュータの角にあるレセプタクルの位置に合わせます。
2. QD コネクタの上部のボタンを押したままにします。
3. ボタンを押したまま QD コネクタをレセプタクルに差し込みます。



4. コネクタがレセプタクルに装着され固定したら、ボタンを外します。



QD コネクタの取り外し

手順

1. QD コネクタの上部のボタンを押したままにします。
2. ボタンを押したまま、レセプタクルからコネクタを引き出します。

技術仕様

メモ: 提供されるものは地域により異なる場合があります。コンピュータの構成に関する詳細：

- **Windows 10** の場合は、スタート  > 設定 > システム > バージョン情報の順にクリックまたはタップします。
- **Windows 8.1** および **Windows 8** の場合は、チャームサイドバーから設定 > PC の設定変更をクリックまたはタップします。PC 設定ウィンドウで、PC とデバイス > PC 情報を選択します。
- **Windows 7** の場合は、スタート  をクリックしてマイコンピュータを右クリックし、プロパティを選択します。

トピック：

- ・ システム情報の仕様
- ・ プロセッサの仕様
- ・ メモリの仕様
- ・ オーディオの仕様
- ・ ビデオの仕様
- ・ 通信の仕様
- ・ ポートおよびコネクタの仕様
- ・ ディスプレイの仕様
- ・ キーボードの仕様
- ・ タッチパッドの仕様
- ・ バッテリーの仕様
- ・ アダプタの仕様
- ・ 外形寸法の仕様
- ・ 環境仕様

システム情報の仕様

機能	仕様
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 128 メガビット
PCIe 3.0 バス	8.0 GHz

プロセッサの仕様


機能	仕様
タイプ	Intel Core i3/i5/i7 シリーズ
L3 キャッシュ	最大 4 MB
外付けバスの周波数	2133 MHz

メモリの仕様

機能	仕様
メモリコネクタ	SODIMM スロット (2)
メモリ容量	4 GB、8 GB、および 16 GB
メモリのタイプ	DDR4 SDRAM
Speed (速度)	2133 MHz
最小メモリ	4 GB
最大メモリ	32 GB

オーディオの仕様

機能	仕様
タイプ	4チャンネルハイデフィニションオーディオ
コントローラ	HDA コーデック - ALC3235
ステレオ変換	24ビット (デジタル変換、アナログ変換)
インタフェース (内蔵)	HD オーディオ
インタフェース (外付け)	マイク入力 / ステレオヘッドフォン / 外付けスピーカーコネクタ
スピーカー	モノスピーカー (1)
内蔵スピーカーアンプ	2 W (RMS)
ボリュームコントロール	ボリュームアップ / ボリュームダウンボタン

 **注意:** 音量調整とオペレーティングシステムのイコライザおよび/またはイコライザソフトウェアを、中央位置以外に設定するとイヤホンおよび/またはヘッドフォンの出力を上げて、聴覚に損傷を与える原因になる恐れがあります。

ビデオの仕様

機能	仕様
タイプ	システム基板内蔵
コントローラ (UMA) — Intel core i3/i5/i7	Intel HD グラフィックス 520

通信の仕様

機能	仕様
ネットワークアダプタ	10/100/1000 Mb/s Ethernet (RJ-45)
Wireless (ワイヤレス)	・ WLAN (Bluetooth 4.1 対応) ・ WWAN

ポートおよびコネクタの仕様

機能	仕様
オーディオ	マイクコネクタ / ステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ (1)
ビデオ	・ 19 ピン HDMI ポート (1) ・ 15 ピン VGA ポート (1)
ネットワークアダプタ	RJ45 コネクタ (1)
シリアルポート	DB9 ピンシリアルポート (1)
ドッキングポート	1つ
USB ポート	・ 4 ピン USB 2.0 対応ポート (1) ・ PowerShare 搭載 9 ピン USB 3.0 対応ポート (1) ・ USB 3.0 ポートおよびメモ리카ードリーダー / PC カードリーダー / Express カードリーダー (オプション) (1)
SIM カードスロット	セキュリティ機能搭載マイクロ SIM スロット (1)

ディスプレイの仕様

機能	仕様
タイプ	WLED ディスプレイ
Size (サイズ)	11.6 インチ
高さ	190.00 mm (7.48 インチ)
幅	323.5 mm (12.59 インチ)
対角線	375.2 mm (14.77 インチ)
有効領域 (X/Y)	309.4 mm x 173.95 mm
最大解像度	1366 x 768 ピクセル
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0° (閉じた状態) ~ 180°
最大視野角 (横)	HD 最少 +/-70°
最大視野角 (縦)	HD 最少 +/-70°
ピクセルピッチ	0.1875 mm



キーボードの仕様

機能	仕様
キー数	・ 83 キー: アメリカ英語、タイ語、カナダ系フランス語、韓国語、ロシア語、ヘブライ語、国際英語 ・ 84 キー: イギリス英語、ケベック・フランス語、ドイツ語、フランス語、スペイン語 (南米)、北欧、アラビア、カナダ 2 言語 ・ 85 キー: ポルトガル語 (ブラジル) ・ 87 キー: 日本語
レイアウト	QWERTY/AZERTY/漢字

タッチパッドの仕様

機能	仕様
動作領域：	
X 軸	99.50 mm
Y 軸	53.00 mm

バッテリーの仕様

機能	仕様
タイプ	4 セルスマートリチウムイオン
奥行き	72.6 mm (2.85 インチ)
高さ	16.6 mm (0.65 インチ)
幅	215 mm (8.46 インチ)
重量	318 g (0.70 ポンド)
電圧	14.8 V DC
寿命	300 サイクル (充電 / 放電)
温度範囲	
動作時	<ul style="list-style-type: none">・ 充電時 : 0°C ~ 60°C (32°F ~ 140°F)・ 放電時 : 0°C ~ 70°C (32°F ~ 158°F)
非動作時	-51°C ~ 71°C (-60°F ~ 160°F)  メモ: バッテリーパックは、100 パーセント充電の状態ですべての保管温度に対応します。  メモ: また、パフォーマンスの低下を招くことなく、-20°C ~ 60°C の保管温度に対応します。
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウム電池

アダプタの仕様

機能	仕様
タイプ	65 W
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流 (最大)	1.7 A
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電流	3.34 A
定格出力電圧	19.5 V DC
温度範囲 (動作時)	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
温度範囲 (非動作時)	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)

外形寸法の仕様

機能	仕様
高さ	39 mm (1.54 インチ)
幅	219 mm (8.62 インチ)
長さ	311 mm (12.24 インチ)
重量 (最小構成)	2.72 kg (6.0 ポンド)

環境仕様

機能	仕様
温度 — 動作時	-29°C ~ 63°C (-20°F ~ 145°F)
温度 — 保管時	-51°C ~ 71°C (-60°F ~ 160°F)
相対湿度(最大) — 動作時	10% ~ 90% (結露しないこと)
相対湿度(最大) — 保管時	0% ~ 95% (結露しないこと)
高度 (最大) — 動作時	-15.24 m ~ 4572 m (-50 フィート ~ 15,000 フィート)
高度 (最大) — 非動作時	-15.24 m ~ 9144 m (-50 フィート ~ 30,000 フィート)
空気中浮遊汚染物質レベル	G1 (ISA-71.04-1985 の定義による)

デルへのお問い合わせ

前提条件

- ①** **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

このタスクについて

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

手順

1. **Dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国/地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。

NOM 情報 (メキシコのみ)

本書では、メキシコの公式規格(NOM)の要請に応じて、デバイスについての情報を以下に記載します。

入力電圧	100 V AC ~ 240 V AC
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz
電力消費量	1.7 A/3.34 A
出力電圧	19.50 V CC

台灣 RoHS

本產品符合臺灣 RoHS 標準 CNS15663

單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
機箱/檔板	-	0	0	0	0	0
機械部件 (風扇、散熱器等)	-	0	0	0	0	0
電路板組件	-	0	0	0	0	0
電線/連接器	-	0	0	0	0	0
顯示螢幕	-	0	0	0	0	0
電源設備	-	0	0	0	0	0
儲存裝置 (硬碟、光碟機等)	-	0	0	0	0	0
輸入裝置 (鍵盤、滑鼠等)	-	0	0	0	0	0
喇叭/麥克風	-	0	0	0	0	0
配件	-	0	0	0	0	0
備考 1. "0" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 備考 2. "-" 係指該項限用物質為排除項目。						